

クオリティインディケーター(QI)成果報告

〔放射線技術部〕

指標名

特殊 MRI 検査※の検査件数

2020 年度から 2022 年度にかけては、MRI 検査全体の件数増加を目的とした取り組みを行い、目標を達成しました。2023 年度以降は、より専門性の高い「特殊 MRI 検査」の件数に着目して評価を行っています。

※特殊 MRI 検査とは、高度な技術を用いて特異的な診断情報を提供する検査であり、心臓 MRI、乳房 MRI、MRI ガイド下乳腺生検、リンパ管 MRI、全身 MRI などが該当します。

目標・ゴール

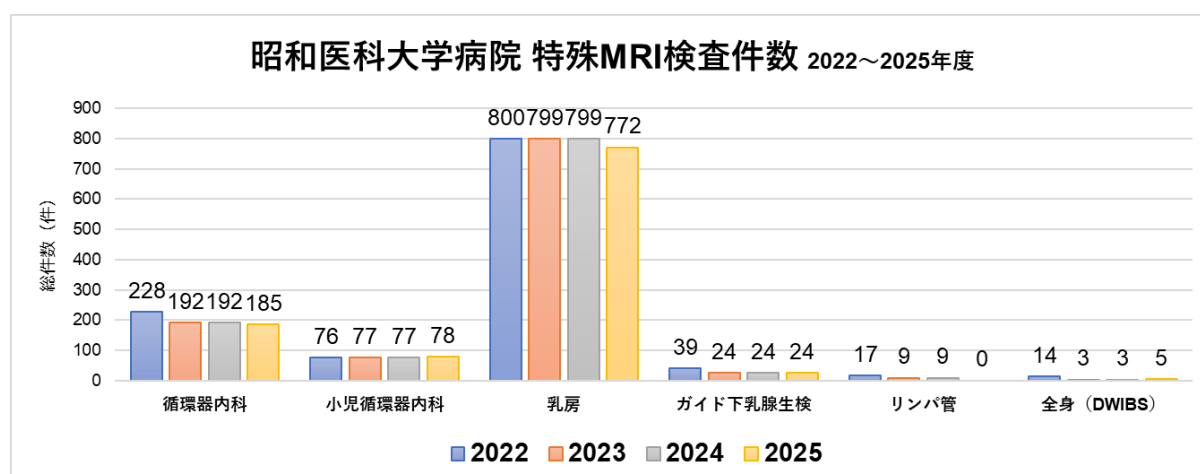
特殊 MRI 検査の検査件数の実績を評価し、前年度の件数と同等以上で目標達成とします。

目標・ゴール達成による効果

大学病院の使命の一つである「高度な医療の提供」の実現には、特殊 MRI 検査の安定的な実施が不可欠であり、その件数の増加は、限られた施設でしか行えない高度な検査をより多くの患者に提供できることを意味します。これにより、診断精度の向上、早期発見、治療方針の最適化が図られ、手術前計画や術後評価にも貢献します。また、特殊 MRI 検査の拡充は、診療科との連携強化や病院機能の高度化、さらには教育・研究資源としての充実にもつながります。

目標・ゴールに対する成果の状況

2022年度は1174件（98件/月）、2023年度は1104件（92件/月）、2024年度は1114件（93件/月）、2025年度は1064件（89件/月）であった。2025年度は前年度比では減少したものの、年間1000件以上を維持しており、特殊MRI検査は概ね安定して実施できている。高度専門検査を継続的に提供できる体制を維持していると考えられる。



目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

- ☐ S :大幅に目標を上回った
- ☐ A⁺:目標を多少上回って達成
- ☐ A :目標を達成
- ☒ B⁺:目標を少し下回った
- ☐ B :目標を下回った
- ☐ C :目標を大幅に下回った
- ☐ - :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

2025年度は、2024年度の水準には届かなかった。特殊MRI検査件数の増加には、今後も関係する診療科との連携強化と適応の啓発が求められるため、今後も関係診療科との連携を継続し、特殊MRI検査を安定的に提供できる体制の維持・強化を図る。